

北陸支部報

2016/7/15
第7号



目次

平成28年度北陸支部業務報告会	2
平成28年度 北陸支部役員名簿	3
公共測量品質管理優秀賞2社を表彰	5
平成28年度北陸支部空間情報技術事例発表会開催	5
平成28年度北陸支部事業計画	11
平成27年度講習会総括表	12
行事等の報告	14
講習会開催報告	14
会員の増減状況	15
古川征夫氏「黄綬褒章」受賞	16



公益社団法人

日本測量協会

北陸支部

平成28年度 北陸支部業務報告会

北陸支部では、6月28日(火)に「石川県地場産業振興センター」において、平成28年度北陸支部業務報告会を30名の出席で開催しました。平成26年度から各県巡回による報告会を行っており、石川県では3県目の開催となります。

先ず、鹿田支部長から挨拶があり、続いて日本測量協会清水英範副会長から、



本部の動向と題して、正会員が先日1万人を突破した、他学会と比較しても大変な数である。また、なぜ増えているのか、或いは測量CPDの登録者がなぜ増えているか、という点についてお話をいただきました。

この後、事務局から平成27年度の支部事業報告、平成28年度の支部事業計画及び収支状況、予算等について説明と報告を行いました。また、平成28年度北陸支部の役員については、今年各県測量設計業協会の役員改選の年にあたり、支部の役員についても新しく3名が幹事に選任された旨の報告を行いました。引き続き、本部資料に基づき、事業報告要約、事業計画の要約及び決算の要約と予算の要約について、掻い摘んで説明を行いました。



続いて、この度、長年北陸支部役員として北陸支部の発展にご尽力いただき、この度退任された支部幹事の桑原清一((一社)新潟県測量設計業協会 前副会長・株式会社桑原測量社 代表取締役社長)様に、清水副会長から感謝状と記念品が授与されました。桑原氏は、平成20年から支部幹事を8年間務めていただきました。



なお、支部幹事の古川征夫((一社)新潟県測量設計業協会 前会長・株式会社アルゴス 代表取締役)様は、都合により欠席されたため、感謝状及び記念品は後日、支部からお届けすることにしております。

平成28年度 北陸支部役員名簿

支 部 長	鹿 田 正 昭	金沢工業大学	副学長
副支部長	新 家 久 司	(一社)石川県測量設計業協会 (株)国土開発センター	会 長 代表取締役社長
”	若 林 喜 久 男	(一社)福井県測量設計業協会 (株)サンワコン	会 長 代表取締役社長
幹 事 長	山 岸 陽 一	(一社)新潟県測量設計業協会 (株)山岸測量事務所	会 長 代表取締役
幹 事	荒 井 隆 二	(一社)新潟県測量設計業協会 荒井測量設計(株)	副会長 代表取締役
”	吉 澤 隆	(一社)新潟県測量設計業協会 (株)長 測	副会長 代表取締役社長
”	佐 治 力	(一社)新潟県測量設計業協会 新潟県上越国土測量(株)	副会長 代表取締役社長
”	榮 知 之	(一社)富山県測量設計業協会 (株)北陸コンサルタント	会 長 代表取締役
”	鷺 北 慎 一	(一社)富山県測量設計業協会 北建コンサル(株)	副会長 代表取締役社長
”	市 森 友 明	(一社)富山県測量設計業協会 (株)新日本コンサルタント	副会長 代表取締役社長
”	鳥 越 光 雄	(一社)石川県測量設計業協会 (株)鳥 越	副会長 代表取締役
”	磯 野 秀 和	(一社)石川県測量設計業協会 (株)北日本ジオグラフィ	副会長 代表取締役社長
”	黒 木 康 生	(一社)石川県測量設計業協会 (株)日本海コンサルタント	専務理事 代表取締役社長
”	高 岡 昌 和	(一社)福井県測量設計業協会 丸一調査設計(株)	副会長 代表取締役
”	中 西 誠 一 郎	(一社)福井県測量設計業協会 (株)帝国コンサルタント	専務理事 代表取締役社長

支部長挨拶(業務報告会)

鹿田 正昭

本日は公益社団法人日本測量協会北陸支部平成28年度業務報告会にご多忙のところご出席をいただきありがとうございました。また、協会本部からは清水英範副会長にご出席をいただきました。ありがとうございます。

ご案内のように、当協会は平成25年4月1日をもって公益社団法人として新しくスタートいたしました。

公益社団法人への移行以降、本日まで支部役員の皆様方にはいろいろとご支援およびご協力をいただいていますことに深く感謝申し上げます。

昨年度から矢口 彰氏が会長に就任され、昨年の秋には新会長を北陸支部にお招きして支部役員といろいろと意見交換をさせていただきました。

矢口新会長は協会ホームページのごあいさつで「測量」は土地の取引、住居の建築、場所の移動、安全の確保等はもちろん、国家の責務である、領土の確定、国土の保全、社会資本の整備、地殻変動の把握等に至るまで、実に幅広い人間の活動の基礎となる情報を取得し利用する科学技術であること「歴史は古いにもかかわらず、最先端の GNSS や地球観測衛星に代表される宇宙技術、インターネットで地図や航空写真を簡単に利用できる地理空間情報処理技術や情報通信技術等を積極的に取り入れて、今現在も日進月歩している」ことなどを紹介されています。

さて、日本測量協会は昭和26年(1951)に設立され、社団法人および公益法人として65年にわたり「測量技術の普及発達と測量技術者の社会的地位向上」に貢献して参りました。平成28年度事業計画を要約しますと、

第一に、ホームページの充実、測量・地理空間情報イノベーション大会の実施、G空間エキスポ運営への積極的な支援

第二に、空間情報総括監理技術者資格制度をはじめとする各種認定制度の充実、サーベイアカデミー等講習会の充実、測量系CPDの普及

第三に、品質確保のための検定、測量・地理空間情報コンサルタント業務の研究調査

第四に、つくば新ビルの建設と平成30年に予定される協会本部の移転が述べられています。

一方、北陸支部では平成26年度から北陸支部会員の若手技術者が携わった業務内容を発表できる機会である「北陸支部 空間情報技術事例発表会」を開催しました。昨年度の第2回発表会は富山県内の企業から6件の発表がありました。本年は石川県内企業を中心に6件のご発表をいただくことになっています。

最後に、本日の事業報告会の報告事項につきましては、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。最後になりましたが、ご出席の皆様方のご健勝とご活躍を祈念してご挨拶とします。

本日はご出席ありがとうございました。

公共測量品質管理優秀賞 2社を表彰

日本測量協会は、平成27年度に実施した公共測量成果(基準点測量、地図作成)の検定において、品質(品質管理)が特に優れていたと認められる作業機関(測量会社)32社を6月23日発表しました。

「品質管理優秀賞」の表彰制度は、平成17年4月「公共工事の品質確保の促進に関する法律(品確法)」の施行を機に、測量成果の品質確保および測量会社の技術力向上につながることを期待し、当協会が創設したもので、今年が12回目となります。

測量成果の検定については、国や地方公共団体等が発注する公共測量は、「公共測量作業規程の準則」の中で「高精度を要する測量成果又は利用度の高い測量成果で、計画機関が指定したものについては、検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けなければならない。」と規定されています。これにより、公共測量として実施される大部分の測量作業の測量成果が検定の対象となります。

今年、北陸地区では、ともに基準点測量



鹿田支部長、新会社長、安尻副社長、清水副会長

部門で株式会社国土開発センター(金沢市)が初めて優秀賞を受賞され、株式会社ナカノアイシステム(新潟市)は7回目の受賞になります。

表彰は、6月28日の北陸支部業務報告会に引き続いて授賞式を行い、清水副会長から両社に記念の楯と副賞が手渡されました。なお、奨励賞は今年から廃止し、優秀賞に一本化されることになりました。

平成28年度 北陸支部空間情報技術事例発表会開催

今年で3回目となる、平成28年度公益社団法人日本測量協会北陸支部空間情報技術事例発表会は、金沢市の「石川県地場産業振興センター」において、業務報告会に引き続いて出席者61名の中で行われました。今年は会場をやや小さめの部屋としたため、想定を超える参加の申込があり、参加をお断りするほどとなりました。年々この発表会に対する関心が高まって来たように感じます。

冒頭、鹿田支部長の挨拶の中で、最優秀賞及び優秀賞を受賞された方には、本部が扱う空間情報技術事例報告集への投稿をオブリケーション(義務)としたい、と挨拶があり、その後6名の発表者から、自身が体験した測量作業等について発表して

いただきました。各自発表時間15分、質疑応答5分という制約の中で、発表時間の余った人、制限時間を越えた人もおりましたが、発表のまとめ方や質問対策等大変苦労されたことと思います。中には連日深夜に及んだ発表者もいると聞いています。

全ての発表が終了した後、審査員以外の皆さんは懇談会場へ移動して、審査結果が出るまでの間、和やかに歓談され、審査結果を今か今かと心待ちにしていました。審査員の皆さんは、そのまま得点集計に入り、入賞者の選考を確認しました。

今回の審査は、昨年と同様に、①発表の着眼性、②まとめ具合、③発表資料の分かり易さ、④質疑応答に対する的確性、⑤時間の適正・話し方・態度の5項目による評

◎審査員

- 審査員長 鹿田正昭(北陸支部長・金沢工業大学副学長)
- 審査員 渡辺信之(国土地理院北陸地方測量部長)
- 万行康文(北陸地方整備局金沢河川国道事務所工物品質管理官)
- 平田浩一(石川県土木部監理課技術管理室長)
- 下川雄一(金沢工業大学環境・建築学部教授)
- 清水英範(日本測量協会副会長)

支部長挨拶(空間情報技術事例発表会)

鹿田正昭

本日は日本測量協会北陸支部平成28年度空間情報技術事例発表会にご多忙のところご出席をいただきありがとうございました。

この空間情報技術事例発表会は、当協会が平成26年に公益社団法人に移行し、支部総会が業務報告会に変更になったことを機に、支部活動の活性化および若い技術者の方々の発表の機会と技術の研鑽、本部が主催する空間情報技術事例報告集への投稿を促すことを目的として開始し、今年が3年目となります。

発表会の開催にあたっては、支部役員、事務局および石川県測量設計業協会の方々には大変ご尽力をいただきました。高いところからであります。衷心より感謝申し上げます。

本日はこの趣旨に賛同して石川県から6名の会員にご発表をいただくことになりました。この3年間でべ19件の発表となりました。発表者の方々にはそのご努力に深く敬意を表します。

また、本日は、国土地理院北陸地方測量部長の渡辺 信之様、北陸地方整備局金沢河川国道事務所工物品質管理官の万行康文様、石川県土木部監理課技術管理室長の平田浩一様、金沢工業大学環境・建築学部教授下川雄一様、および日本測量協会の清水英範副会長には、ご多忙のところ審査委員としてご参加いただきました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。公平な審査をお願いしたいと存じます。

審査結果につきましては、発表会終了後の懇談会の席上で、最優秀賞 1 件および優秀賞 1 件を発表する予定です。

なお、最優秀賞および優秀賞に選ばれた方には、本部が主催する空間情報技術事例報告集への投稿をオブリゲーション(義務)としたいと思います。

昨年度の入賞者2名もすでに投稿されたと聞いています。

また、昨年の発表会より本部の空間情報技術事例報告集に投稿できるよう、レジメを提出していただくようにしました。選に漏れた方々も自己研鑽のために積極的に投稿していただくをお願いし、空間情報技術事例発表会開会のご挨拶とさせていただきます。 それでは活発な質疑応答をお願いいたします。

技術事例発表会・懇談会写真集



挨拶する鹿田支部長



会場の様子



発表の様子(吉間さん)



発表の様子(東さん)



発表の様子(清水さん)



発表の様子(大場さん)



発表の様子(高柳さん)



発表の様子(山下さん)



質問する審査員



質問する審査員



質問する一般参加者



質問する審査員



挨拶する新家副支部長



来賓挨拶(渡辺北陸地方測量部長)



歓談の様子



審査発表する鹿田審査員長



表彰を受ける東さん



表彰を受ける高柳さん



東さんと高柳さん



表彰後の審査員と発表者の皆さん



講評(下川雄一先生)



中締め(清水副会長)

平成28年度 北陸細部事業計画

1. 行事等実施計画

行事名等	内容	時期	場所
北陸地区測量機器集中検定	北陸地区における測量機器の集中検定(長岡会場)	4月	長岡市
北陸支部役員会	年2回の定例会議	5月・12月	富山市
公共測量品質管理優秀賞表彰	測量成果の品質確保及び測量会社の技術力向上	6月	金沢市
北陸支部業務報告会	会員に対する北陸支部の業務を説明する年1回の定例報告会	6月	金沢市
(公社)日本測量協会北陸支部 空間情報技術事例発表会	空間情報技術者の育成と空間情報技術の一層の普及及び情報の共有化を図る	6月	金沢市
北陸地区測量機器集中検定	北陸地区における測量機器の集中検定(富山会場)	3月	富山市

2. 支部主催講習会計画

講習会名	開催予定	会場
測量・地図の基礎講座 測量数学・誤差学の基礎(Web)	4月13日	富山市(測量会館)
路線測量・用地測量	4月26日	三条市(燕三条地場産業振興センター)
実践的な簡易型技術提案書作成	5月19日～20日	福井市(地域交流プラザ)
TSによる3, 4級基準点測量及び水準測量	5月24日	新潟市(新潟テルサ)
第2回測量・地理空間情報イノベーション大会 (Web中継)	6月14～15日	富山市(測量会館)
ネットワーク型RTK法による基準点測量	7月13日	長岡市(ハイブ長岡)
電子基準点利用による基準点測量及びGNSS水準測量	7月14日	長岡市(ハイブ長岡)
測量・地図の基礎講座 ハザードマップの作成の基礎(Web)	7月20日	富山市(測量会館)
測量・地図の基礎講座 洪水ハザードマップの作成の基礎(Web)	7月21日	富山市(測量会館)
公共測量成果のまとめ方	8月 2日	上越市(市民プラザ)
GNSSによる基準点測量	8月 8日	富山市(富山県市町村会館)
地理空間情報技術セミナー<会員無料>	9月30日	金沢市(石川県地場産業振興センター)

UAVを用いた三次元計測とその利活用(地図作成編)	10月24日～25日	小矢部市(小矢部市サイクリングターミナル)
総合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー<会員無料>	11月15日	新潟市(新潟テルサ)
測量士答案練習セミナー(Web)	3月 6日～10日	富山市(測量会館)
測量士補答案練習セミナー(Web)	3月21日～24日	富山市(測量会館)

参考:本部主催

講習会名	開催予定日	会場
路線測量設計(Iコース)Web	5月9日～12日	富山市(測量会館)
GIS B課程(Iコース)Web	6月6日～11日	富山市(測量会館)
路線測量設計(II)Web	6月20日～24日	富山市(測量会館)
基準点測量B課程(水準測量コース)実習有	7月4日～8日	富山市(いこいの村磯波風)

3. 会員サービス

- ① 基準点測量成果謄抄本交付申請代行事務
- ② 販売図書の代金後払い制度の適用
- ③ 正会員に対する測量CPD登録代行事務(無料)
- ④ 北陸支部報のウェブサイト刊行 年2回(7月及び1月)
- ⑤ メールマガジン「北陸支部通信」の配信 原則月1回
- ⑥ 当協会のウェブサイト「支部からのお知らせ」を活用し、支部の情報提供を図る

平成27年度 講習会総括表(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

平成27年度の講習会は、ほぼ当初見込んでいた受講者数となりました。新潟県内新規に開催した「総合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー」は、会員無料として、年度当初は計画にはない講習会ですが、会員のスキル向上のために各

で開催する講習会が比較的参加者が多く集まる傾向が平成27年度も見受けられる。支部で開催することにしました。

また、「測量士答案練習セミナー」は、従来まで4日間のセミナーでありましたが、一日増やして充実した内容としました。

【支部主催講習会】

開催日	講習会名	講師	開催場所	受講者
4月7日～10日	測量士答案練習セミナー(Web)	柴田、高橋、福島、吉成、大山、山本	富山市(測量会館)	9名
4月13日	測量数学・誤差学の基礎(Web)	柴田義冬	富山市(測量会館)	9名

5月19日	GNSSによる基準点測量	森 康祐	三条市(燕三条地場産業振興センター)	30名
6月4日 ~5日	簡易型技術提案書対策講座	瀬戸島政博 中舎 哉	上越市(市民プラザ)	21名
6月16日	TSによる3,4級基準点測量及び水準測量	森 康祐	富山市(市町村会館)	4名
7月7日	路線測量・用地測量	福島和好	福井市(地域交流プラザ)	15名
7月23日	測量成果の取りまとめ	益子 栄	新潟市(新潟テルサ)	29名
8月6日	ネットワーク型RTK法による基準点測量	白井康友	金沢市(石川県地場産業振興センター)	18名
8月7日	GNSS水準測量	同上	同上	22名
9月1日 ~2日	デジタルカメラを使った写真測量(野外・応用編)	村井俊治 大谷仁志	新潟市(新潟県民会館)	20名
9月15日	ネットワーク型RTK法による公共測量(実習有)	益子 栄	長岡市(ハイブ長岡)	30名
9月16日	地理空間情報技術セミナー<会員無料>	住田、高橋、 益子	長岡市(ハイブ長岡)	37名
3月3日	総合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー<会員無料>	瀬戸島、池田、白井	金沢市(石川県地場産業振興センター)	43名
3月7日 ~11日	測量士答案練習セミナー(Web)	柴田、高橋、福島、吉成、植竹、山本	富山市(測量会館)	7名
3月22日 ~25日	測量士補答案練習セミナー(Web)	柴田、高橋、福島、吉成、植竹、山本	富山市(測量会館)	中止

【本部主催】

開催日	講習会名	講師	開催場所	受講者
4月17日 ~23日	基準点測量B課程(基準点測量コース)実習なし	柴田義冬	金沢市(石川県地場産業振興センター)	16名
5月25日 ~29日	用地測量設計(I)web	————	富山市(測量会館)	中止
7月13日 ~17日	用地測量設計(II)Web	————	富山市(測量会館)	中止

行事等の報告

○支部役員会を開催

5月30日(月)富山市にある「ゴルフアートとやま」において、鹿田支部長はじめ役員12名の出席により、北陸支部役員会を開催しました。

この役員会は、6月28日の「北陸支部業務報告会」、「空間情報技術事例発表会」及び「懇談会」について、それぞれの内容を役員に説明し、意見を伺うものであります。

冒頭、鹿田支部長にご挨拶をいただいた後、事務局から北陸支部業務報告会の内容及び空間情報技術事例発表会と懇談会の流れについて、説明を行いました。

また、平成28年度北陸支部役員について、退任者及び新たに選任する役員の確認を行いました。



○「とやま地図作品研究会」総会を開催

第7回とやま地図作品研究会総会が、5月31日(火)に測量会館で開催しました。

大まかなスケジュールは、6月に県内小中学校に募集案内とチラシを配布し、9月の一ヶ月間作品を募集し、10月に一次審査、本審査会を開催して入賞作品を決定します。11月19日～20日にファボーレで入賞作品の展示会を開催し、表彰式は展示

会の初日(19日)に同会場で行うことにしています。

また、今年も最優秀作品を国土交通大臣賞・文部科学大臣賞候補作品に推せんし、その他優秀作品については、全国児童生徒地図優秀作品展に出展することになっています。

○「測量・地理空間情報イノベーション大会」を2日間にわたりWeb中継

日本測量協会が主催する「測量・地理空間情報イノベーション大会」について北陸支部では、6月14日(火)及び15日(水)の2日間にわたり、東京大学伊藤国際学術研究センターで行われた講演の様様をWeb中継しました。今年はネットでの申込を行い、両日とも20名前後の聴講がありました。最新技術や著作権の問題や女性技術者の取り組みなど、普段なかなか聴くことができない演題に、大変有意義に感じられたことと思います。



講習会開催報告

○「総合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー」開催

平成28年3月3日(木)金沢市の「石川県地場産業振興センター」において、『総

合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー』を開催しました。

このセミナーは、当初、平成27年度計画には入っておりませんでしたが、当協会が、昨今の測量技術者の多岐に亘るスキルが求められている現状を鑑み、会員の皆様にお役に立てられるようにと開催したものであります。総合評価方式時代への対応、技術資格の取得方法、測量CPD

と取得方法、提案要請書の読み方・分析、新技術紹介と技術情報収集の方法などについて講義が行われました。

主に石川県、富山県、福井県からの参加者でしたが、遠く兵庫県からも参加があり、43名の参加者となりました。

○「路線測量・用地測量」講習会開催

平成28年4月26日(火)三条市の「三条地場産業振興センター」において、『路線測量・用地測量』講習会を開催しました。

年度初めの発注前の時期とあってか、全て新潟県内の会社から31名の参加がありました。

○「TSによる3, 4級基準点測量及び水準測量」講習会開催

平成28年5月24日(火)新潟市の「新潟テルサ」において、『TSによる3, 4級基準点測量及び水準測量』技術講習会を

30名の参加者により開催しました。



「スキルアップ・セミナー」



「TSによる3, 4級基準点測量」



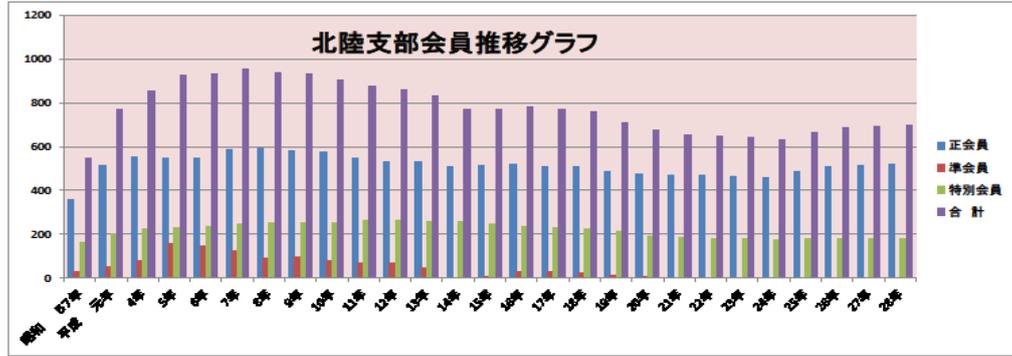
「路線測量・用地測量」

平成27年度 会員の増減状況

会員種別	H27.4.1 現在	H28.3.31 現在	増減	新潟県	富山県	石川県	福井県
正会員	511	518	+7	252 (+7)	116 (+5)	88 (-4)	62 (-1)
準会員	0	1	+1	0 (±0)	1 (+1)	0 (±0)	0 (±0)
特別会員	178	178	±0	81 (+1)	43 (±0)	35 (±0)	19 (-1)
計	689	697	+8	333 (+8)	160 (+6)	123 (-4)	81 (-2)

(公社)日本測量協会北陸支部会員の推移

年度	昭和57年	平成元年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
正会員	358	515	550	546	549	584	590	583	575	545	531	528	509	512	518	508	507	486	476	472	469	464	457	487	511	512	518
準会員	27	51	81	156	146	124	93	98	77	70	68	45	2	9	30	30	25	13	9	0	0	2	1	1	0	1	1
特別会員	162	204	224	227	235	248	253	252	253	262	261	260	259	248	234	231	226	212	192	183	190	177	174	178	176	179	178
合計	547	770	855	929	930	956	936	933	905	877	860	833	770	769	782	769	758	711	677	655	640	643	632	665	689	692	697



注)平成28年は3月末現在の数を示す。

古川征夫氏「黄綬褒章」受賞

北陸支部の幹事であった古川征夫(一般社団法人新潟県測量設計業協会 前会長・株式会社アルゴス 代表取締役)氏が、長年にわたり測量業界に尽くした功績により、平成27年秋の褒章において「黄綬褒章」を受賞されました。ここにお祝い申し上げます。

古川氏は、北陸支部では平成14年から幹事8年、副支部長6年を努められ、今年5月支部役員を退任されました。この間、当支部の事業に関して多大なご尽力を賜り、日本測量協会からも感謝状を授与しております。

日本測量協会の正会員が、16年ぶりに10,000人を6月に突破した。また、測量CPDの登録者も6月にとうとう20,000人を越えた。

日本測量協会は、これに倣ることなく会員へのサービス向上に、より一層努めなければならない。

測量CPD及び技術者継続教育証明制度(SUCCESS)の

登録、更新を行きましょう。





編集・発行 **公益社団法人 日本測量協会 北陸支部**

〒939-8094 富山市大泉本町 1-12-14 (測量会館内)

○ 事務局 ・TEL 076(422)3305 ・FAX 076(422)3403

E-mail hokuriku@jsurvey.jp

○ 技術センター ・TEL 076(421)5445 ・FAX 076(422)3403

E-mail hokuriku@geo.or.jp

